

## [31\_03]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470333>

---

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 31 (3), 1998-09. 九州大学大型計算機センター  
バージョン：  
権利関係：



## 編集後記

最近必要に迫られて、とうとう JAVA に手を染めてしまいました。必要というのは、研究で作っているシステムの状態をリアルタイムに表示するツールを作りなさい、というボスからの至上命令です。これまでそういったものを作ったことがなかったので、何を使うか迷ったのですが、どうせ最初から勉強するなら話題の JAVA をかじってみよう、と思い立ちました。一通りプログラムをつくってみた感想は、いい意味で「おもちゃ」ですね。

実は今回、期限が結構シビアで、JAVA を何も知らない状態から 3 週間ちょっとで、とりあえず人に見せられる形にする必要がありました。しかも、間にお盆があつて 3 日間ほど帰省したので、費やした時間は、勉強と実装合わせて実質 20 日程度です。まず最初の 1 週間、稚内北星学園短期大学の植田先生の JAVA 講義のホームページ (<http://www.wakhok.ac.jp/~tatsuo/kougi97/index.html>) で勉強しました。ここで、おなじみの「Hello World の表示」から「マウスでお絵描き」程度まで出来るようになったので、あとは JAVA の本を買ったり借りたりして 5 冊集めてきて、それらを引っくり返しながらか try & error を繰り返しました。結局、最初のログファイルをリアルタイムで読み込むのに苦労した他はそれほど悩むこともなく、気が付くとスクロールバーやボタンまでついて、人前に出せるような画面ができました。

もちろん、C 言語でのプログラミングの経験はありましたが、この期間は仕事がほとんどなくて勉強に専念できたということもあったのですが、20 日程度で実用プログラムを書けるようになったというのは JAVA の敷居の低さを良く示していると思います。特に、JAVA にはライブラリが充実しているので、かなり直観的にアルゴリズムを表現できます。また、オブジェクト指向のプログラミング言語を使うのは初めてだったのですが、それもあまり違和感を感じませんでした。むしろ、データとそれを扱うサブルーチンをきちんと関連づけて書くようになるので、デバッグや機能の追加等が楽です。これは、特に私のような、その場しのぎのコードを書くずぼらなプログラマーにとっては、大変ありがたいことです。

JAVA 熱はまだまだ冷める様子もなく、毎月出てくる情報には圧倒されます。また、既に JAVA を採用した実務システムも開発されているようで、「おもちゃ」等と呼ばれなくなってきてますが、とりあえず私は、これからいろいろと遊んでみようと思っています。

(南里)

9 月の声を聞くと福岡でもやっとな熱帯夜から解放され朝夕がとても涼しくなりました。ほっと一息！と言いたいところですが、テレビや新聞の報道は気の滅入ることばかり。自然の力の大きさと人間の愚かさ。気がついたら第 3 次世界大戦！なんて。。。。。

不況、倒産、リストラ。こんな言葉が飛び交う中、息子の就職に際してこれらの言葉の深刻さが身にしみました。自分の望む業種の求人が本当に少ないのです。某新聞の就職に関する記事を読んでとても暗い気持ちになりました。まさしくその記事は息子のいる大学の就職状況そのものでした。就職掲示板の写真が息子とだぶりました。記事の中の面接風景に胸を締め付けられる思いでした。2 月末からの就職運動、いつも最後の面接で落とされるのです。8 月になってもう諦めました。学士入学で理工学部に入り直す準備を始めました。やりたい勉強と生きていくための就職は別だと考えざるを得なかったからです。ところが 8 月末に運良く、本当に運良く某文化財団の学芸部に学芸員として就職が内定しました。学芸員としての就職が第 1 志望でしたが学芸員なんて欠員がなければ募集しないのです。してもたった一人、全国で何人くらいの求人があったのか。それを目指して学んできても門戸がほとんど閉ざされた状態なのです。これからもっと不況が深刻になれば生きていくのに必死で文化だなんて言ってる余裕などないのかもしれませんが。。。。。

運命論者ではありませんが、でも人生なんて運だと思い知らされました。好景気の時に卒業の時期を迎えればこんな苦労はなかったのにとか。就職浪人が何十万人、中高年の失業者が何十万人なんて言葉を聞くととても辛いですね。

今年ももう 4 ヶ月足らず、21 世紀迄もあと僅か。明るい未来であると信じたいのですが。。。。。。ええ 信じることにします。信じられるように努力をしたい！！

本センターの 2 階に 10 月 1 日から「情報サロン」がオープンする予定です。今はとても静かな 2 階ですが、10 月からはきっと利用者でいっぱいになることでしょう。ええ こちらも信じることにします。

(明日を信じて S. A)